



緑ヶ丘

No.59
2020年
9月発行

社会福祉法人

道北センター福祉会

〒096-0006 北海道名寄市東6条南9丁目109
TEL: 01654-3-8831 FAX: 01654-9-2834
E-mail: dcfmj@galaxy.ocn.ne.jp

就労支援事業所 道北ワークセンター	01654-3-8831
自立訓練（生活訓練）事業所 緑ヶ丘	01654-3-8831
グループホーム めぐむ	
地域活動支援センター いきぬき	01654-9-4365
道北障害者就業・生活支援センターいきぬき	01654-2-6168

～ 理事長挨拶 ～

道北センター福祉会及び後援会に対し長年にわたりご支援をいただきありがとうございます。1983年にハウレットさんが福祉会を立ち上げてから37年が過ぎました。

当会も色々の変遷がありました。特に近年行政による福祉に対する改革要請がなされ、組織、会計、人事等の変革が行われました。

後援会組織もその一環として解散手続きを経て、後援会の皆さんと福祉会とは直接繋がり、寄付金は郵便局の口座を通して福祉会の本部会計に直接ご入金頂き、透明性と簡素化を図ることと致しました。事情ご賢察の上、ご協力をお願い致します。

今回、当会は人事の大幅な異動を行ったところへ新型コロナウイルスという未だ経験したことのない問題に直面しました。

役職員一同1983年の初心にかえり、利用者個人の尊厳を保持しつつ、地域社会において自立した生活を営むことが出来るように支援して行きたいと思えます。

その上でも後援者の皆さんのご助力が無ければ当会の運営も大変厳しい状態になります。引き続き皆さんのご支援をお願い致します。

尚、後援者の皆さんには福祉会の現状と寄付金の状態について引き続き本部事務局より「緑ヶ丘ニュース」にてお知らせさせていただきます。

道北センター福祉会 理事長 角館 征夫



2020年4月1日付けで、各センター長がそれぞれ異動しました

・自立訓練（生活訓練）事業所 緑ヶ丘	事業所長	佐藤 豊彦	より	田中 尚幸	へ
・就労支援事業所 道北ワークセンター	センター長	田中 尚幸	より	寺町 三善	へ
・地域活動支援センターいきぬき （相談支援センターそうだん屋含む）	センター長	市川 大介	より	佐藤 豊彦	へ
・道北障害者就業・生活支援センターいきぬき	センター長	寺町 三善	より	市川 大介	へ

事務局長制度から常務理事・統括センター長制度に変わりました

これまで事務局長が法人全体の取りまとめを行っておりましたが、7月より寺町三善が常務理事・統括センター長として取りまとめを行うこととなりましたのでお知らせ致します。

～ 常務理事・統括センター長 就任挨拶 ～

寺町 三善



令和2年6月10日に開催された理事会において、若輩ながら常務理事に選任され、7月1日付で統括センター長を兼ねて就任いたしました。就任にあたりその責務の重さを痛感しております。

この度の新型コロナウイルス感染症に遭われた皆様、また、豪雨災害に遭われた皆様へ、心よりお見舞い申し上げます。

私は1997年4月に精神障害者通所授産施設の社会復帰指導員として採用され、諸先輩方や利用者の方々に温かく受け入れていただいたことを今でも鮮明に記憶しています。当時は、草刈りや除雪、はちみつの瓶詰やりサイクルなど授産活動を通じ利用者と日々過ごしました。3年が経過した頃に出会った先輩ソーシャルワーカーからは、目の前の利用者に向き合うこと、寄り添うことの意味を学びました。この学びが今日の私の支えとなっています。

ケアマネジメントの手法は今や当たり前となり、それは単に人とサービスをつなぐのではなく、時にその人の思いをどのようにかたちにしていくかを考え、地域社会に働きかけることができる力が必要です。

道北センター福祉会が、利用者が生き生きと暮らすことができる地域を創造する力を養い、そして地域の活性に寄与することができる法人になるよう努めて参りますので、皆さまのより一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

～ 事務局長 退任挨拶 ～

尾瀨 敏一



初めてこの地を訪れたのは、36年前24歳の時だった。「農業をしながら人が触れ合える場所を作りたい」と言う卒業前の僕に、学校の先輩で創立時の施設長岸本芳朗さんが「作業部門を担当しないか」と声をかけてくれた。岸本さんは、長期社会的入院患者の受け皿となる緑ヶ丘寮を作ったばかりだった。見学するために設立一年目の無認可の寮に泊めてもらい、静かな夕食を共にしたことが精神障がいのある方との出会いであった。

結局僕は「農業の立場から障がいのある人と働きたい」と、隣町の農家の従業員を経てミニトマトやフルーツトマト、ズッキーニなどの野菜を栽培しながら彼らにアルバイトに来てもらう形で自営の農家となった。完熟しすぎて破裂したばかりのメロンやスイカを作業休憩時に畑で一緒に食べた思い出。ビニールハウスを張る作業をしている最中に急に突風とスコールに見舞われず濡れになりながら作業を終えた後、近くの温泉に行った経験に、「あれでやっと娑婆(地域)に出たんだなと思ったわ」と言った方もいた。入院の生活では得ることの難しい「大変さ」や「爽快さ」「生きている実感」を共に味わうことができたならこんなにうれしいことはない。

23年前36歳の時に、この法人の職員に加えていただき、支援センターや相談支援事業、道北ワークセンターの立ちあげ、法人運営にかかわらせていただいたわけだが、その間、当事者の皆さんから教わったものを共に育てて行けたらどうか、次の世代に引き継げたかどうかと今思っている。

定年前ですが60歳を機に6月で法人を退職しました。これまで大変お世話になりました。今後もこの地域に暮らしてゆきますのでよろしく申し上げます。

就労支援事業所 道北ワークセンター

4月から職員体制を新たにスタートした道北ワークセンター、利用者に提供する活動内容を見直すことから始めました。利用者個々の体力の違いや得手不得手、能力の違いに合わせた生産活動が提供できるよう従来の生産活動の見直しと各生産活動収益について取り上げ、今後の在り方を検討しました。

活動の1つに喫茶活動があります。この喫茶は名寄市社会福祉協議会が全国社会福祉協議会から精神障害者サロン作りモデル事業を受託され、名寄市総合福祉センター1階に「ふれあい喫茶コーナーひまわり」を設置、当時の精神障害者社会復帰施設 緑ヶ丘授産所（現在の就労支援事業所 道北ワークセンター）が喫茶コーナーの運営に携わったのが始まりでした。それが1997年10月のことですので、23年間続いていることとなります。名寄市総合福祉センターを訪れる方々にご利用いただきましたが、最近は一日の利用客が0人の日が多く売上げは伸びませんでした。閉店を考えましたが、喫茶での活動を希望している利用者のことを考え継続していく方向で検討することにしました。



（長年お世話になった喫茶スペース）

7月に名寄市社会福祉協議会のご協力をいただき、多分野・多世代地域活動拠点ここほっと内カフェスペースをお借りして「ここほっとカフェ」を1か月間開催することにしました。従来の喫茶メニューに加えレモネード、クリームソーダ、コーヒーフロート、日替わりケーキセットを提供しました。お陰様で多くの方にご利用いただきカフェで活動する利用者にとって励みになりました。ですので、ここほっとカフェの営業を8月以降も継続していくことになりました。

今後、名寄市社会福祉協議会、カムイ大雪バリアフリー研究所、名寄市、名寄市共同募金委員会と連携し、障害当事者の社会参加拡大や多様な交流拡大、市民の福祉活動への参加拡大、福祉活動財源の充実及び地域特産物の啓発といった多様な効果を生み出すことをねらいとし実践していくこととなります。UD（ユニバーサルデザイン）レシピによるメニューや、名寄市の特産物を活かしたメニューの提供、UDレシピメニューの共同募金寄付付き商品化などなど企画は盛り沢山です。これまでの喫茶活動から大きな方向転換となります。障害当事者が生き生きと活動できる場所づくりと地域活性化を他分野多職種との連携を意識して取り組んで参ります



新たにスタートしたここほっとカフェ。場所は西條名寄店1階、国道40号沿いに入り口があります。

新メニューが続々登場します。
ご利用お待ちしております。



自立訓練(生活訓練)事業所 緑ヶ丘 グループホーム めぐむ

管理者～田中 尚幸

新型コロナウイルスの流行が、私たちの生活に様々な影響を及ぼし始めて早半年。未だ多くの方々が大変な思いをされていると思います。福祉関係の各事業所においても、利用者や職員の安全を守るために日々奮闘していると思われ、謹んでお見舞い申し上げます。

私たちの住む名寄でも、人との接触を避けるべく地域イベントが次々に中止となり、利用者にも外出自粛を呼びかける日々が続いていましたが、一人ひとりが感染症対策を行う中で、徐々に依然のような活動が再開できるようになりました。

まだまだ先が見えない状況に気疲れや我慢を強いられる毎日ですが、少しでも楽しく過ごすために『緑ヶ丘』と『グループホーム』で取り組んでいること(ストレス解消もかねています!)を、いくつかご紹介します。



マスク作りに
自粛期間中のおやつ作り
たこ焼きやかき氷、ピザ etc...
コロナに負けず!!



谷 厚子

去年の5月より、寮で働いています。元気で頑張ります。遅くなりましたが、宜しくお願いします。



☆ 人事異動がありました ☆

田中 尚幸

4月より緑ヶ丘とGHめぐむで勤務しております。今年で40歳『四十にして惑わず』です。何事にも迷いなく、自分の道を進んでいけるよう、日々精進していきます。宜しくお願いいたします。



稲田 江里子

4月より、GHで勤務しています。気兼ねなく声をかけて下さい。宜しくお願いします。



地域活動支援センターいきぬき

《レクリエーションの様子》



昨年開催された季節折々の
レクリエーション
早くいろいろと出来るように
なる日をスタッフ一同、
心待ちしております。



《支援センター模様替え》



新型コロナの影響もあり、
ソーシャルディスタンスを
取り入れ、安心して利用
できるように工夫しております。



道北障害者就業・生活支援センター いきぬき

「できることから…」

令和2年度がスタートして、5カ月が経過しました。昨今の新型コロナウイルスの対応、対策に苦慮されているかと思われます。この状況が少しでも早く以前の日常を取り戻せるように願うばかりです。今年度は活動に制限がある中での事業の運営となりますが、当初、スタッフと話し合った事業内容について「できることから始める」、「どのようにしたらできるか」を考え、企画の詳細を決めているところです。また、少人数制での研修や活動を行うことでより個別ニーズに対応した企画が可能になるともいえます。具体的には「在職者向けの講話」、「企業向けの研修」、「就職を希望される方向けの企画」です。当センターができることは、相談者の「働きたい」、「働きつづけたい」希望に対して「道すじ」を一緒に考え、企業の方の協力を得ながら就職までの支援を行います。働いたあとも企業訪問を行い、長く働くことができるように就労面だけでなく、生活の困りごとに対しても他の関係機関と連動し応援していきます。広域のセンター事業として、「相談支援の最前線」にいる意識を持ち、関係者の皆様の協力を頂きながら道北地域の就労支援の相談窓口として活動して参ります。（センター長 市川 大介）

～在職者さんにインタビュー②～

令和2年6月より市内の企業で勤務された方にインタビューしてみました。今まで福祉サービスを利用し、就職に対して不安がりましたが、企業で働く間の話の聞く機会があり、企業で働くイメージができたため、当センターに相談依頼がありました。倉庫内の仕訳作業の見学を当センターより提案し見学、職場実習を行うこととなりました。

（生活支援担当 小形 沙智）



職場実習をしてみて感想は？

自分でもできると思い働きたいと思った。



就職してみて感想は？

自分に合っているのか？と思うときはあるが、周りがフォローしてくれるから長く働き続けたいと思っている。



将来の夢は？

自動車免許を取得してハイエースに乗りたい



勤務先は「コープさっぽろ名寄センター」様です。



～在職者さんにインタビュー①～

平成30年11月から市内の「ホテル バードイン」様で清掃業務に従事されている方にインタビューをしました。働き始めて1年9カ月が経過しました。働き始めてから勤務に合わせた生活になったため、生活リズムが整い精神的にも安定し体調が良くなった気がします。給料が入ってくることで、ある程度自由になるお金ができて自分の趣味にお金を使えることが楽しいです。仕事は、毎日ある程度決められた内容の作業を会社に求められるクオリティで維持し続けなければならないところが大変です。（就業支援担当 林 純子）



～異動のご挨拶～

同法人の道北ワークセンター（就労継続支援B型）から4月1日より移動になりました。ワークセンターでは職業指導員として働いてまいりました。4月からは生活支援担当者として就職に伴う「生活上の支援」を主に担当させていただく事になりました。今までの経験を活かしつつ、皆様のお役に立てられる様、努めて参ります。これからも何卒よろしくお願い致します。（生活支援担当 吉田 啓子）

2019年度 社会福祉法人道北センター福祉会 決算報告書

2020年6月の理事会・評議員会にて2020年度決算が承認されましたのでご報告いたします。

資金収支計算書(法人合計)

(自2019年 4月 1日 (至)2020年 3月31日)

社会福祉法人 道北センター福祉会

勘定科目		予算	決算	差異	勘定科目	予算	決算	差異
事業活動による収支	収入				収入			
	就労支援事業収入	8,370,000	8,025,832	344,168	固定資産売却収入	0	0	0
	障害福祉サービス等事業収入	129,940,000	129,000,633	939,367	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	経常経費寄附金収入	58,000	65,000	△7,000	支出			
	受取利息配当金収入	6,000	1,257	4,743	施設整備等支出計(5)	0	0	0
	その他の収入	85,000	89,700	△4,700	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0
	事業活動収入計(1)	138,459,000	137,182,422	1,276,578	収入			
	人件費支出	93,316,000	93,381,204	△65,204	積立資産取崩収入	1,979,000	1,976,930	2,070
	事業費支出	9,368,000	9,273,440	94,560	その他の活動収入計(7)	1,979,000	1,976,930	2,070
	事務費支出	22,451,000	18,685,053	3,765,947	支出			
就労支援事業支出	8,370,000	6,954,775	1,415,225	積立資産支出	1,834,000	3,120,240	△1,286,240	
その他の支出	0	0	0	その他の活動による支出	3,835,000	3,834,979	21	
事業活動支出計(2)	133,505,000	128,294,472	5,210,528	その他の活動支出計(8)	5,669,000	6,955,219	△1,286,219	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	4,954,000	8,887,950	△3,933,950	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△3,690,000	△4,978,289	1,288,289	
				手続費支出(10)	0	0	0	
				当期資金収支差額(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	1,264,000	3,909,661	△2,645,661	
				前期末支払資金残高(12)	43,491,000	43,494,761	△3,761	
				当期末支払資金残高(11)+(12)	44,755,000	47,404,422	△2,649,422	

事業活動収支計算書(法人合計)

(自)2019年 4月 1日 (至)2020年 3月31日

社会福祉法人 道北センター福祉会

勘定科目		本年度決算	前年度決算	増減	勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減
サービス活動増減の部	収益				収益			
	就労支援事業収益	8,025,832	9,373,582	△1,347,750	施設整備等補助金収益	0	0	0
	障害福祉サービス等事業収益	129,000,633	118,092,165	10,908,468	固定資産売却益	0	419,999	△419,999
	経常経費寄附金収益	65,000	285,000	△220,000	特別収益計(8)	0	419,999	△419,999
	サービス活動収益計(1)	137,091,465	127,750,747	9,340,718	費用			
	人件費	91,463,044	100,223,191	△8,760,147	固定資産売却損・処分損	0	0	0
	事業費	9,273,440	9,143,138	130,302	国庫補助金等特別積立金積立額	0	0	0
	事務費	18,685,053	21,040,430	△2,355,377	その他の特別損失	3,834,979	0	3,834,979
	就労支援事業費用	7,252,592	10,635,401	△3,382,809	特別費用計(9)	3,834,979	0	3,834,979
	減価償却費	4,242,025	4,371,716	△129,691	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△3,834,979	419,999	△4,254,978
国庫補助金等特別積立金取崩額	△2,904,773	△2,904,773	0	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	5,453,602	△14,844,245	20,297,847	
サービス活動費用計(2)	128,011,371	142,509,163	△14,497,792	繰越活動増減差額(12)	31,513,482	47,667,727	△16,154,245	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	9,080,094	△14,758,416	23,838,510	当期繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	36,967,084	32,823,482	4,143,602	
外増減の部				繰越活動収支差額				
収益				基本金取崩額(14)	0	0	0	
受取利息配当金収益	1,257	2,720	△1,463	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	
その他のサービス活動外収益	207,230	261,807	△54,577	その他の積立金積立額(16)	1,290,000	1,310,000	△20,000	
サービス活動外収益計(4)	208,487	264,527	△56,040	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	35,677,084	31,513,482	4,163,602	
費用								
その他のサービス活動外費用	0	770,355	△770,355					
サービス活動外費用計(5)	0	770,355	△770,355					
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	208,487	△505,828	714,315					
経常増減差額(7)=(3)+(6)	9,288,581	△15,264,244	24,552,825					

貸借対照表(法人合計)

2020年3月31日現在

資産の部				負債の部			
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	55,529,126	55,629,733	△100,607	流動負債	8,473,720	14,075,181	△5,601,461
現金預金	34,544,073	35,218,851	△674,778	事業未払金	1,918,534	1,470,508	448,026
事業未収金	19,026,933	14,397,725	4,629,208	その他の未払金	2,178,472	4,644,258	△2,465,786
未収金	0	3,834,979	△3,834,979	未払費用	1,160,291	1,989,155	△828,864
未収補助金	0	0	0	職員預り金	991,423	1,832,260	△840,837
原材料	1,875,984	2,173,791	△297,807	前受金	0	25,000	△25,000
立替金	3,136	3,542	△406	仮受金	0	0	0
前払費用	70,000	0	70,000	賞与引当金	2,225,000	4,114,000	△1,889,000
仮払金	9,000	845	8,155	固定負債	20,940,500	21,134,250	△193,750
固定資産	113,337,250	116,483,025	△3,145,775	退職給付引当金	20,940,500	21,134,250	△193,750
基本財産	71,768,592	74,151,777	△2,383,185	負債の部合計	29,414,220	35,209,431	△5,795,211
土地	23,792,000	23,792,000	0	純資産の部			
建物	44,470,773	46,757,066	△2,286,293	基本金	37,292,000	37,292,000	0
建物付属設備	5,819	102,711	△96,892	基本金	37,292,000	37,292,000	0
定期預金	3,500,000	3,500,000	0	国庫補助金等特別積立金	55,906,010	58,810,783	△2,904,773
その他の固定資産	41,568,658	42,331,248	△762,590	その他の積立金	10,577,062	9,287,062	1,290,000
建物	450,956	641,432	△190,476	修繕積立金	5,977,062	5,977,062	0
建物附属設備	4,406,292	4,835,720	△429,428	工賃変動積立金	1,900,000	1,390,000	510,000
車輦運搬具	3,817,039	4,794,590	△977,551	設備等整備積立金	2,700,000	1,920,000	780,000
器具及び備品	1,016,841	1,278,226	△261,385				
権利	149,968	149,968	0	次期繰越活動増減差額	35,677,084	31,513,482	4,163,602
投資有価証券	5,000	5,000	0	(うち当期活動増減差額)	5,453,602	△14,844,245	20,297,847
退職給付引当資産	20,940,500	21,134,250	△193,750				
修繕積立資産	5,977,062	5,977,062	0	純資産の部合計	139,452,156	136,903,327	2,548,829
工賃変動積立資産	1,900,000	1,390,000	510,000	負債及び純資産の部合計	168,866,376	172,112,758	△3,246,382
設備等整備積立資産	2,700,000	1,920,000	780,000				
敷金	205,000	205,000	0				
資産の部合計	168,866,376	172,112,758	△3,246,382				

～ 新人紹介 ～

2020年4月より、事務長心得として鈴木美香が、2019年11月より事務補助として渡邊ゆかりが、それぞれ事務局へ配属されました。今後ともよろしく願いいたします。

はじめまして！4月より、こちらでお世話になっております事務局の鈴木美香と申します。何といたっても初めての福祉業界、戸惑うこともあります新鮮なことばかりです。自然豊かなこの環境に癒されながら、日々業務に励んでいます。

昨年の11月から事務補助として働く事になりました渡邊ゆかりです。事務の仕事をするのが初めてなので至らない点が多々あると思いますが日々学んで成長できたらと思っています。よろしく願いいたします。



～ ご寄附、物品寄附いただきました ～

ご寄附

2019年～2020年7月分

道北クリスチャンセンター 様

北海道精神障害者社会福祉事業協議会 様

名寄市共同募金会歳末たすけあい運動 様

葛本 喜八郎 様

ロバート ウィットマー 様

物品寄附

2019年～2020年7月分

山谷農場 様 (卵、リンゴジュース)

有坂 満 様 (卵)

おいしく 様 (野菜)

古木 和夫 様 (野菜)

藤吉 求理子 様 (野菜)

桑原 桂子 様 (野菜)

フードバンク士別 様 (野菜)

名寄市共同募金会 様 (清涼飲料水)

崎原 様 (卵)

宗万 利行 様 (野菜)

～ ありがとうございます ～